

2015年度日医大学英语

解答

[I]

問1

- (1) colleagues
- (2) Indeed, holding

問2

- (1) exclude / dominate / reign / band / prohibit / eliminate / except, etc
- (2) faults, / errors, / mistakes / wrongs / oversights, etc
- (3) more

問3

- (1) outcomes
- (2) ridiculous

問4

- (1) -②・お
- (2) -①・こ
- (3) -②・え

問5

確かに彼は一流の臨床医であり、彼の意見はかなり広く求められていた。そして、人気があり高く評価されている先生としての名声があった。

問6

私は彼が自分自身の利益を図るために、彼の立場や肩書きを使ったと聞いたことは一度もなかったし、彼が個人的な業績を自慢したこともかつてなかった。

[II]

問1

- A- (c)
- B- (d)
- C- (d)

問2

- 1. extracting
- 2. begins
- 3. hidden
- 4. founded
- 5. connecting
- 6. agree

問3

- (1) a
- (2) a
- (3) a
- (4) b
- (5) d

問4 Maps

問5

other than works of art/
but art /that is inartistic
(unartistic)

問6

お→き→か→え→い→う
→あ

[III]

- 1. A-d, B-d, C-c
- 2. unpleasant/
uncomfortable/
uneasy/
undesirable/
offensive, etc
- 3. A-d 第3段落第2・3文に最初の実験対象のほとんどは大学生であったが、次の実験では幅広い年齢と様々な背景の人たちに対象を広げたと述べられているから。
B-c 第12段落第3文に、参加者全員はそのショックのサンプルを以前受けていて、お金を

払ってでももう
一度ショックを
受けたくない
と報告して
いてその
後の実験
であるから。

4. (1)mind(s),
(2)brief,
(3)hurt/harm,
(4)without

5. (b), (c), (f)

配点

[I]問1~3各2点 問4各1点 問5,6各5点(2×8+1×6+5×2)

[II]問1~3各2点 問4~6各3点(2×14+3×3)

[III]1.各2点 2.3点 3.各4点(2+2) 4.各2点 5.各2点 (2×3+3+2×4+2×4+2×3)

[I]

和訳

ビルが教授の職に就いて最初の数ヶ月間、我々はライバルだった。私は、ウェストミッドランドに内分泌科を設立しようと志を持って、彼より2,3ヶ月前から国民健康サービスのコンサルタントとして着任した。それから彼は、同じ考えを持って着任した。9ヵ月後、お互い競争することに我々のエネルギーを無駄に使うことはばかげていて、協力することの方がさらに良くなるだろうと、我々は同時に決めた。そのとき以来、我々は協力することにした。

私は最近、ビルの住み込み内科医でありビルの患者であった人から、彼は素晴らしい上司で、知識があって、思慮深く思いやりのある医師であると告げられた。確かに彼は一流の臨床医であり、彼の意見はかなり広く求められていた。そして、人気があり高く評価されている先生としての名声があった。医学教育の将来を見据えた立案者であることはもちろんである。バーミンガム大学にいる間に彼が先駆者となって始めた新しい考えのひとつは、もともと認められていたティーチングホスピタル以外への臨床実習の拡大である。この動きは、独占権を維持するための自己中心的な、利己的な野心を追いかけるよりもむしろ“テント内に”同僚を入れる彼の熱意と能力の表れである。実際に、彼のリーダーシップとしての力がますます認識されて、彼の職業的責任が増加するようになるにつれて、彼が持っていた影響力のある立場のいくつかを他人に喜んで譲り渡した。それは権力拡張ではなく、彼が心の中でその状況を考えたような、まさにベストを尽くすビジョンの追求であった。

バーミンガムにビルがいる間のさらなる改革は、医師たちが症例の詳細管理をお互いに見直す医療審査を導入した。それは特に結果の審査とそういう結果をもたらしたプロセスに関連している。失敗してしまった場合において、どこで事態がうまくいかなかったのか、将来のために習得される教訓があるのか確かめるために、医学ノートの詳細の審査があるだろう。

ビルがタフであったことは否定できない。彼は自分が求めているものを知っていたし、それを手に入れることを固く決心して、そしてたいてい成功させた。彼は決断力のある、実に手ごわい委員会の議長であった。彼は、議論されるトピックや題材についてよく知っていて、議論を迫る際にすばやく明確であった。彼には会議は2時間以上続けるべきでないというルールがあった。これには1つ例外があって、イギリス王立内科医協会の会議である。その議題の多くは手続きの事柄に当てられ、何もかもがビルや他の幹部役員によ

って大部分は前もって解決済みであったので、普通の会議メンバーにとってこれらは、ただらと続いていることになっただろう。ビルが自らの長所を活用したことは、個人的な利益のためではなく、彼が熱心に信じていた大義を支え、目的を達成するためとしてであった。実際、個人的に彼はとても謙虚な人だった。私は彼が自分自身の利益を図るために、彼の立場や肩書きを使ったと聞いたことは一度もなかったし、彼が個人的な業績を自慢したこともかつてなかった。

<出題された単語・熟語・文法・センテンス>

- The first few months of ~ 「最初の数ヶ月」
- professorship 「教授の職」
- National Health Service 「国民健康サービス (イギリス国営医療サービス事業のことである)」
- arrive 「着任する」
- establish a major endocrine unit 「内分泌物を科を設立する」
- the West Midlands 「ウェストミッドランズ (イングランド州の1つ, 都市州)」
- simultaneously 「同時に」
- from then on 「それ以来」
- house physician 「住み込み内科医」
- marvelous 「素晴らしい」
- caring doctor 「思いやりのある医師」
- knowledgeable 「知識のある, 物知りの」
- a first-class clinician 「一流の臨床医」
- seek-sought-sought 「求める」
- far and wide 「広範囲に, あまねく」
- highly regarded 「大変評判の良い, 高く評価されている」
- pioneer 「先駆者となる」
- clinical teaching 「臨床実習」
- teaching hospital 「ティーチングホスピタル (専門分野の研修医が研修を行う病院)」
- manifestation 「表明」
- self-regarding 「自己中心的な, 利己的な」
- exclusivity 「独占権」
- empire building 「権力拡張, 帝国建設」
- the pursuit of a vision to do best as he saw it (in his mind) 「彼が心の中でその状況を考えたような, ベストを尽くすべきビジョンの追求」仮に in his mind を補足すると意味が取りやすい。
- a further innovation 「さらなる改革」

- medical audit「メディカルオーデイト，医療審査，診療報酬請求内容審査」
- review with each other「お互いに見直す」
- with reference to「～に関して」
- the examination of outcomes「結果の審査」
- in instance where things had gone wrong「失敗してしまった場合において」
- lesson「教訓」
- be determined to do「～することを固く決心している」
- desisive「決断力のある」
- formidable「非常に優れた，手ごわい」
- articulate「明確な，明瞭な」
- the Royal College of Physicians「イギリス王立内科医協会」
- ordinary council members「普通の会議メンバー」
- interminable「だらだらと続く」
- procedural matters「手続き的な事柄」
- largely「大部分は」
- as a matter of「～として」
- achieve the objective「目的を達成する」
- deploy「配備する，展開する」
- strength「長所」

問1(1) colleagues

「大学でのビルと筆者の数年を通して，彼らの基本的な関係は，これらの言葉で最もうまく述べられる：ビルと筆者は～である」

第2段落の colleagues「同僚」が適切である。

問1(2) Indeed, holding

「筆者は多分，ビルが権威に固執しなかったという意味を含んでいる。これを最もよく説明している例は，() という単語で始まり () という単語で終わる文の中に見られる」

○most likely「たいがい，多分」，○imply「～という意味を含む」，○cling to「～に固執する」，○authority「権威」，○illustrate「(例示や比較なので)説明する，解説する」

第2段落第5文 Indeed, as his powers of leadership became increasingly recognized and his own professional responsibilities increased, he happily handed on to others some of the influential positions he was holding.をそのまま抜き出す。

○indeed「実際に」，○become increasingly recognized「ますます認識されるようになる」，○hand on to～「～に譲り渡す」

問 2 (1) exclude / dominate / reign / band / prohibit / eliminate / except, etc

「() するよりもむしろ、ビルは他の人を彼自身のグループに入るように促した」
第 2 段落第 4 文 'within the tent', rather than 以降に, exclusivity 「排他性」や empire building 「権力拡張」という比喩が使われていることから「除外する, 支配する, 君臨する」などという言葉が思いつく。従って, exclude, dominate, reign などが適切である。他にも「除外する, 禁じる」などの同義語で文法的に当てはまるものであれば正解となるだろう。

問 2 (2) faults, / errors, / mistakes / wrongs / oversights , etc

「ビルは、アカウントまたは記録の正式なチェックのための新しい方法を病院にもたらし
た。() がなされたときに、何が改善できるかを定める為に、資料の徹底的な評価が
あるだろう」
第 3 段落第 2 文 In instances where things had gone wrong there would be a detailed
examination of the notes ~とほぼ同じ内容である。「失敗, 間違い, ミス, 手落ち」を意味
する faults, errors, mistakes, wrongs, oversights などが正解になるだろう。

問 2 (3) more

「ある会議で会員たちは、ビルがある議題で話し合う為の時間を () 費やしていた
ということ望んでいたのかもしれない」
○ may have wished that ~ 「~を望んでいたのかもしれない」
第 4 段落第 5 文 He had a rule that no meeting should last for more than two hours や第
7 文 These to ordinary council members could be interminable, ~から, 会議にあまり時間
をかけていなかった様子が読み取れるので more 「もっと多く」が適切である。
○ interminable 「だらだらと続く」

問 3 (1) outcomes

A: 「政府の経済政策は効果的にみえる」
B: 「しかしそれは早すぎて、われわれがその結果を見るまでその効果を予測できない」
「結果」という単語を推測できるので、第 3 段落第 1 文の outcomes が適切である。

問 3 (2) ridiculous

A: 「幽霊をみた」
B: 「幽霊見たの? そんなばかげたことを言うものじゃない」
第 1 段落最終文 ridiculous が適切である。

問4(1) ②・お

agenda[ə'dʒɛndə]は第2音節にアクセント, objective[əb'dʒɛktɪv]と同じ音である。

問4(2) ①・こ

organizer[ɔ'rgənàɪzə]第1音節にアクセント, support[səp'ɔ:t]と同じ音である。

問4(3) ②・え

pursuit[pə'sú:t]は第2音節にアクセント, introduce[ɪn'trəd(j)ú:z]と同じ音である。

問5 確かに彼は一流の臨床医であり、彼の意見はかなり広く求められていた。そして、人気があり高く評価されている先生としての名声があった。

whose は the reputation of being a first-class clinician を指している。

○far and wide 「広範囲に」

問6 私は彼が自分自身の利益を図るために、彼の立場や肩書きを使ったと聞いたことは一度もなかったし、彼が個人的な業績を自慢したこともかつてなかった。

Never once did I hear him use~ は I never heard him use~の倒置になっている。知覚動詞 hear+人+動詞原形「人が~するのを聞く」という意味である。nor did he ever boast of~も否定構文の倒置になっており、nor +助動詞+主語+動詞「~も~ない」という意味になる。

○position or title 「地位や肩書き」、○advance 「進める」、○boast of 「~を自慢する」

[II]

和訳

人間は、高度に視覚的な生き物である。進化は、視覚的な像から情報を取り出すために、その人間の脳を最大限まで効率的な道具へと改良してきた。それは今日使われている最も強力なコンピューター視覚システムの能力をはるかに超えている。我々の視覚に割り当てられる脳の領域は、他の能力のすべてにささげるその領域よりはるかに大きい。視覚は、目の内側表面の上に投影された像から始まる。脳細胞の多数は、形、サイズ、質感、色そして動きを含む視覚的特長の観点からこの像を分析する。これらの極めて複雑な脳のプロセスというのは、すべての視覚的経験の基礎になるが、それらは、大部分ははっきりした意識から隠されている。脳機能の詳細な特徴は、我々の視覚的芸術の体験において深

い役割を持っているに違いない。従って、視覚的な体験を作るために眼と脳がどのように相互に機能しあうかという我々の知識に基づいての視覚的芸術を理解への取り組みを提案することは価値があるように思える。

我々がこのタスクに着手できる前に、いくつかの基本的な取り決め事項の意味を明らかにすることが重要である。みんなは、その脳によって我々が何を意味しているか理解している。つまり人間の頭蓋骨の中にある神経細胞と繊維の 1.4 kg のゼリー状のかたまりである。脳の視覚システムは、眼と、眼と脳をつなぐ神経回路、そして主に視覚情報に反応する脳内のすべてのニューロンが含まれる。一方、芸術の定義に意見がまとまることはとても難しい。哲学者たちは、芸術を定義する代わりに方法の長所を議論し続けている。しかしながら、ある点ではクリアである。例えばそれらの再現描写的な特質や表現的特性のようなある 1 つの特徴といった観点から芸術を定義しようといういかなる試みは決まって失敗するだろう。これらのような 1 つの特性に対する反例は、いつも見つけられる。例えば、地図はその土地のレイアウトを再現描写するので再現描写的であるが、普通芸術としてみなされない。つまり、人間の姿勢は表現的特性をもつ、しかしバレエのような芸術的演技の中で用いられない限りは普通芸術としてみなされない。一方、ロンドンのナショナルギャラリーにあるイタリアルネッサンスの絵画コレクションは芸術以外のものとしてみなすことは困難である。

哲学者の中には、特徴や特性の集合体という観点で芸術の定義を好む人もいる。この枠組みによると、芸術作品として分類されるのに必要不可欠な単独の特性があるのではなく、特性のいくつかの部分集合で十分なのかもしれない。このような考え方は視覚芸術の基本的特徴を捉えているように見える。

< 出題された単語・熟語・文法・センテンス >

- refine 「洗練する, 改良する」
- supremely 「最大限まで」
- be devoted to~ 「~に割り当てられる, ささげる」
- an image cast onto the inside surface of the eyes 「目の内側表面の上に投影された像」
- large population of brain cells 「脳細胞の多数」
- in terms of~ 「~の観点から」
- texture 「質感」
- underlie 「~の基礎にある, 根底にある」
- largely 「大部分は」
- conscious awareness 「はっきりした意識」
- profound role 「深い役割」
- thus 「従って」
- worthwhile 「やりがいのある」

- put forward 「提案する」
- approach to 「～への取り組み」
- function together 「相互に機能しあう」
- embark on 「～に着手する」
- define 「定義する, ～の意味を明らかにする」
- terms of reference 「基本的な取り決め事項」
- skull 「頭蓋骨」
- neural pathway 「神経回路」
- agree on 「～に同意する, 同意見である」
- virtue 「長所」
- attempt to 「～しようという試み」
- representational property 「再現描写的な特質」 ⇔ abstract 「抽象的な」
- expressive quality 「表現的特質」
- be bound to fail 「必ず失敗する」
- counter-examples 「反例」
- the layout of the land 「その土地のレイアウト」
- represent 「再現描写する」
- human postures 「人間の姿勢」
- artistic performance such as ballet 「バレエのような芸術的演技」
- a cluster of 「～の集合体」
- according to this scheme 「この枠組みによると」

問1 **A** (c)

The detailed characteristics of brain function **A** a profound role to play in our experience of visual art. 「脳機能の詳細な特徴は, 我々の視覚的芸術の体験において深い役割を**A**」

直前の文で **These highly complex brain processes underlie all visual experience** 「これらの極めて複雑な脳のプロセスというのは, すべての視覚的経験の基礎になる」と述べられているので, 「脳機能の特徴は深い役割を持っているにちがいない」(c) **must have** が適切である。消去法で他の選択肢が該当しないことから判断できる。

問1 **B** (d)

Everyone understands **B**, namely the 1.4kg jelly-like mass of nerve cells and fibers cradled inside human skull. 「みんなは **B** 理解している。つまり人間の頭蓋骨の中にある神経細胞と繊維の 1.4kg のゼリー状のかたまりである」

(d) **what we mean by the brain** 「我々が脳によって意味していること」が正解である。他の

選択肢は文法的にも誤りである。

問1 C (d)

but human postures are not usually considered as art C an artistic performance such as ballet. 「しかし人間の姿勢が、バレエのような芸術的演技 C たいてい芸術としてみなされない」

- (a) 「参加する際を除いて」
- (b) 「～の中で再現するにもかかわらず」
- (c) 「～で表現されるときにもかかわらず」
- (d) 「～の中で採用されることがないのであれば」

問2 1 extracting

for **extracting** information from visual images 「視覚的な像から情報を取り出すために」
○extracting~ form~ 「～から～を引き出す」

問2 2 begins

Vision **begins** with an image cast onto the inside surface of the eyes. 「視覚は、目の内側表面の上に投影された像から始まる」
○begin with 「～から始まる」

問2 3 hidden

but they are largely **hidden** from conscious awareness 「しかしこれらの極めて複雑な脳のプロセスというのは、大部分ははっきりした意識から隠されている」
○be hidden from 「～から隠されている」

問2 4 founded

an approach to understanding visual art that be **founded** on our knowledge of how the eyes and brain function together 「眼と脳がどのように相互に機能しあうかという我々の知識に基づいている視覚的芸術を理解への取り組み」
○be founded on 「～に基づいている」

問2 5 connecing

the neural pathways **connecting** the eyes to the brain and all the neuron in the brain 「眼と脳をつなぐ神経回路, そして主に視覚情報に反応する脳内のすべてのニューロン」
○connect A to B 「AとBを繋げる」

問2 **6** agree

it is much more difficult to **agree** on a definition of art 「芸術の定義に意見がまとまることはとても難しい」

agree on 「意見がまとまる」

問3 (1) (a)

creatures 「生き物」と同じ意味は beings 「生き物 (特に人間)」である。

creator 「創作者」, element 「要素」, object 「目的」

問3 (2) (a)

the areas devoted to all of our other faculties 「他の能力のすべてにささげるその領域」
faculties は abilities 「能力」という意味である。

department 「部門」, facility 「設備」, occasion 「チャンス, 特別の出来事」

問3 (3) (a)

Philosophers continue to debate the virtues of alternative ways to define art 「哲学者たちは、芸術を定義する代替りの方法の長所を議論し続けている」 virtues は benefits 「恩恵, 利益」に近い意味である。

illusion 「錯覚, 幻想」, moral 「道徳」

問3 (4) (b)

their representational properties or their expressive qualities 「それらの再現描写的な特質や表現的特性のようなある1つの特徴」ここでの qualities は properties 「特性」と同じ意味なので features 「特徴」が一番近い。

問3 (5) (d)

a cluster of characteristics or properties 「特徴や特性の集合体」 cluster とは「グループ, 集団」という意味である。

division 「分割」, fraction 「分数」

問4 Maps

直後に説明している文 they represent the layout of the land but they are not usually considered as art から推測すると「地図」が最も適切である。

represent 「再現描写する」, the layout of the land 「その土地のレイアウト」

問5 other than works of art/ but art /that is inartistic (unartistic), etc

it is difficult to consider the collection of Italian Renaissance paintings in London's National gallery as anything [8] 「ロンドンのナショナルギャラリーにあるイタリアルネッサンスの絵画コレクションは芸術以外のものとしてみなすことは困難である」という主旨になる。anything other than~, anything but~ 「芸術（作品）以外の何か」としてもよいし、又は anything that is inartistic 「非芸術的なもの」、anything that is unartistic 「美的感性が欠如しているもの」など同じ内容であれば正解とする。

問6 お→き→か→え→い→う→あ

no single property is essential for classification (as a work of art) 「芸術作品として分類されるのに必要不可欠な単独の特性はない」
まず, essential for 「~にとって必須な, ~にとって極めて重要な」に注目し, classification 「分類」を繋げる。直後に続く some subset of properties may be sufficient 「特性のいくつかの部分集合で十分なのかもしれない」がヒントになっている。意味を考えて single property と直後の subset property との対比を考える。subset (=small group) とは数学で使われる単語「部分集合」という意味である。

[III]

和訳

バージニア大学が率いる新しい心理学の調査によれば、ほとんどの人は自分自身の頭の中にいることは快適ではない。

11 のシリーズの研究では、心理学者のティモシー・ウィルソンと彼のチームは、ある年齢範囲からの研究参加者は、考えること、深く考えること、または空想にふけること以外何もしない状態で、部屋に一人で過ごすことを一般的に短い時間でさえも楽しまなかったことを示した。参加者たちは、全体的にみて、音楽を聴くとかスマホを使うとかもっと外部との関わりを持つ活動をするをはるかに楽しんでた。

ウィルソンと彼の同僚が参加者に、思考しながら一人であることを頼んだ時間は 6 分から 15 分と様々である。最初の研究の多くは大学生の参加者を含んでいた、そして彼らのほとんどは、この「思考時間」はあんまり楽しくなかった、そして集中するのが困難だったと報告した。それでウィルソンは、年齢が 18 から 77 に及ぶ背景の幅広い取り揃えからの参加者でまた別の研究を行ったが、基本的に同じ結果だとわかった。

彼は必ずしも、この原因を現代社会の早いペースやスマホのような簡単に使える電子機器の普及のせいにはしていない。そうではなく、彼は、その機器がいつも何かするべきこ

とを持っていたいという人々の欲求に対する1つのレスポンスであるかもしれないと考える。

彼の論文の中で、ウィルソンは広範な調査によって、人々は一般的に世界から離れないことのほうを好み、そして離れているときは特にそれを楽しんでいないことがわかったと述べている。これらの調査に基づいて、アメリカ人はテレビを見たり、社会的に付き合ったり本を読んだりして過ごしている。実際、「リラックスまたは思考する」のにはほとんどもしくは全く時間を過ごしていない。

ウィルソンの実験のいくつかの間に、参加者たちはケータイ、読み物または筆記用具なしで研究室の飾り気のない部屋に一人で座り、そして、その研究に応じて、思考することを楽しみながら6分から15分過ごすように頼まれた。その後、彼らはどのくらいその経験を楽しんだのか、そして彼らが集中するのに困難があったかどうかについての質問に答えた。

ほとんどの人は、集中するのが困難であるとわかり、彼らの注意を競い争うものは何もないのだが、彼らの気持ちが集中できなくなると報告した。平均して参加者たちは、その経験を楽しんでいなかった。参加者たちが彼らの家で彼らの思考と共に一人で過ごしてよいとき、同様の結果が、さらなる研究でわかった。

「我々は、3分の1は、音楽を聴く、またはケータイを使う、または椅子から離れるような行動を始めたことによって家で“ズル”をしていたと認めたことがわかりました」とウィルソンは言った。「そして彼らは、研究室と同じく家でもこの経験を楽しみませんでした」

追加の実験では、患者たちに、彼らの思考をしながら時間を過ごすか、読書したり音楽を聴いたりするような外部活動、但し他人とコミュニケーションをとるためではない、外部活動をするのに同じ時間を費やすか、患者たちにランダムに割り当てた。その外部活動をした人たちは、単に思考するように頼まれた人たちよりもはるかに楽しかった、そして集中しやすく、彼らの気持ちがまあ集中できたと報告した。

その研究者たちは彼らの研究をさらに進めた。なぜならばほとんどの人は単に思考するよりもむしろ何かすることがある方を好むので、そのつぎに研究者たちは「まったく活動しないよりも不快な活動を好むか」とたずねた。

その結果は、多くの人がそうであるだろうと示した。あるボタンを押すことで自分に弱い電気ショックを与えるという選択肢をつけて、患者たちは以前の研究と同じ状況を与えられた。

その研究の中で男性18人のうち12人は、その研究の15分の「思考」時間の間に少なくとも1回の電気ショックを自分に与えた。比較すると女性24人中6人が自分でショックを与えた。これらの参加者すべてはそのショックのサンプルを以前受けていて、お金を払ってでももう一度ショックを受けたくないと報告していた。

ウィルソンと彼のチームは、女性よりも男性の方が「刺激」を求める傾向があり、それは25%の女性に対して男性の67%が自分でしたショックの理由を説明するかもしれない。

<出題された単語・熟語・文法・センテンス>

- ponder 「熟考する」
- daydream 「空想にふける」
- by and large 「一般的にみて, 概して」
- external activity 「外部活動」
- vary from A to B 「AからBまで様々である」
- wasn't very enjoyable 「あんまり楽しくなかった」
- broad selection 「幅広い取り揃え」
- essentially 「基本的に」
- attribute ~ to 「～の原因を～のせいにする」
- prevalence of readily available electronic devices 「簡単に使える電子機器の普及」
- people's desire 「人々の欲求」
- in his paper 「彼の論文の中で」
- broad survey 「広範な調査」
- socialize 「社会的に付き合う」
- reading materials 「読み物」
- writing implement 「筆記用具」
- depending on 「～に応じて」
- afterward 「その後」
- compete for 「競い争う」
- wander 「集中できなくなる, 散漫になる」
- on average 「平均して」
- admit 「認める」
- cheat 「ごまかす」
- engage in 「始める」
- any more A than B 「B同様Aも～ない」
- randomly assign 「ランダムに割り当てる」
- The researcher took their studies further 「その研究者たちは研究をさらに進めた」
- the same circumstances as 「～と同じ状況」
- by comparison 「比較すると」
- seek sensations 「刺激を求める」
- self-administered 「自己管理された, 自己投与された」

1. A-(d)

「考えること, 深く考えること, または空想にふけること以外何もしない状態で」という

主旨になることが予想される。従って(d)with nothing to do but 「～するしかない状態で、～以外何もしない状態で」が適切である。

1. B-(d)

第3段落第2文「最初の研究の多くは大学生の参加者を含んでいた」に対して、「18歳から77歳までの背景の幅広い取り揃えからの参加者で別の研究を行った」と考える。rangeは自動詞であるので(d)ranging in age from 18 to 77「年齢が18から77に及ぶ」がふさわしい。includeは他動詞であるから、including those from 18 to 77のような形であれば適切である。

1. C-(c)

直前の文 He does not necessarily attribute this to the fast pace of modern society 「彼は必ずしも、この原因を現代社会の速いペースやスマホのような簡単に使える電子機器の普及のせいにはしていない」と Cを含む文 he thinks the devices might be a response to people's desire 「その電子機器は人々の欲求に対する1つのレスポンスであるかもしれないと彼は考えている」との繋がりを考えなくてはならない。(c)Instead 「そうではなく」が適切である。

2. unpleasant / uncomfortable / uneasy / undesirable / offensive etc

次の段落で述べられている「あるボタンを押すことで自分に弱い電気ショックを与える」ことを an D activity と表現している。「まったく活動しないよりも、不快な活動を好む」という主旨になるので、「不快」という意味を表す単語 unpleasant, uncomfortable, uneasy, undesirable, offensive etc が正解になるだろう。

3. A-(d) 第3段落第2・3文に最初の実験対象のほとんどは大学生であったが、次の実験では幅広い年齢と様々な背景の人たちに対象を広げたと述べられているから

「彼らの一連の研究では、ウィルソンと彼のチームは、～ある実験を含む」

- (a) 「その実験で参加者たちは、仲間と共にまたは仲間のいない状態でたった一人で残された」
- (b) 「その実験で参加者たちは、15分より長く部屋の中になければならなかった」○over a quarter of an hour 「15分より長く」
- (c) 「彼らの最初の発見は、他人と接触することができた参加者の中で一貫性があるかどうかを調べた」○consistent 「一致した、矛盾のない、一貫性のある」
- (d) 「彼らの最初の発見は大学生と特有であるかどうか」○distinctive 「特有の」

3. B-(c) 第 12 段落第 3 文に、参加者全員はそのショックのサンプルを以前受けていて、お金を払ってでももう一度ショックを受けたくないと報告していてその後の実験であるから

「そのパッセージで説明されていた最後の実験に参加する際、参加者全員は、～」

(a) 「電気ショックをもうそれ以上受けたくないために、前もってお金を払うこともできただろうに」

(b) 「電気ショックを放したボタンに接近してまたは接近しないで、研究室に置かれた」

(c) 「電気ショックは、彼らが避けたいことだと前もってわかっていた」○would rather 「～したい」

(d) 「もし彼らが望むなら、研究チームによって電気ショックを与えてもらうこともできただろうに」○administer 「与える」

4. (1)mind(s), (2)brief, (3)hurt/harm, (4)without

「その研究結果が示しているのは、ほとんどの人が専念するのに自分の(1)___を使うのが困難だとわかる。かなり(2)___時間でさえも。そして、彼らの多くは、特に男性は、気を紛らわすもの(4)___部屋に一人で座るよりも自分自身を(3)___する方を好むことである」

(1) 第 7 段落第 1 文 they found it difficult to concentrate and that their minds wandered より、minds(mind) 「心、気持ち、精神」が適切である。

(2) b から始まる「短い」という英単語は brief である。

(3) 電気ショックのことを「自分に苦痛または害を与える」と表現すればよいので hurt oneself または harm oneself となる。

(4) 「気を紛らわすものがない状態で部屋に一人で座るよりも」という内容になるとよいので without が適切である。

○occupy oneself 「専念する」、○distractions 「気晴らし、娯楽、気を紛らわすもの」

5. (b), (c), (f)

(a) 「その参加者はほとんど、従うように指示されたタスクに奮闘努力していた」

第 3 段落 it was hard to concentrate, 第 7 段落 they found it difficult to concentrate, 第 8 段落の内容から奮闘努力していた様子がわかるので一致している。

(b) 「人々が一人でいる状況で過ごされる時間を評価した程度は、彼らの年齢に反映した」第 3 段落最終文 found essentially the same results 「基本的に同じ結果だとわかった」より一致しない。

○appreciate 「評価する、認識する」、○solitary situation 「孤独な状況」

(c) 「持続的にインターネットアクセスと娯楽の選択を持っていることは、外の世界から精神的に切り離すための人間の能力に重要な影響があったと研究者たちは強く信じている」第 4 段落第 1 文に一致しない。

- detach form 「切り離す」, ○significant effect 「有意な効果, 重要な影響」
- (d) 「テクノロジーの使用は, 自分を楽ませることのできない原因よりも症状であるとウィルソンは思っている」
- 第4段落第2文 the devices might be a response to people's desire to always have something to do 「その機器がいつも何かするべきことを持っていたいという人々の欲求に対する1つのレスポンスであるかもしれない」と内容は一致している。
- (e) 「ウィルソンの論文で使われた調査結果から, アメリカ人は自分自身を孤独な思考に専念するよりも外部活動をする傾向があったことがわかる」
- 第5段落第2文に一致する。
- inclined 「～したい気になる」
- (f) 「不慣れな研究室での環境は, 人々が思考を楽しむのを困難にさせている」
- 第8段落最終文 they didn't enjoy this experience any more at home than at the lab 「彼らは, 研究室と同じく家でもこの経験を楽しみませんでした」より一致しないことがわかる。
- unfamiliar 「よく知らない, 不慣れな」, ○any more A than B 「B同様Aも～ない」
- (g) 「3人中, 1人の参加者は, 近くで観察をされていないときには割り当てられた規則に従って行動しているふりをしていたことを, 実験の後で告白した」
- 第8段落第1文に一致する。
- confess 「正直に告白する」, ○in accordance with 「～に従って」
- (h) 「自分の思考からそらす行動を始めることができた参加者たちは, はるかに幸福であった」
- 第9段落に一致する。
- distract~ from~ 「人を～からそらす」, ○engage in 「始める」
- (i) 「その結果は, 刺激を求める行動は性別によって大差があるようにと示唆している」
- 第12・13段落に一致している。
- a noticeable difference 「大差」

<出題された単語・熟語・文法>

- The first few months of ~ 「最初の数ヶ月」
- professorship 「教授の職」
- National Health Service 「国民健康サービス (イギリス国営医療サービス事業のことである)」
- arrive 「着任する」
- establish a major endocrine unit 「内分泌物を科を設立する」
- simultaneously 「同時に」
- from then on 「それ以来」
- house physician 「住み込み内科医」

- marvelous 「素晴らしい」
- caring doctor 「思いやりのある医師」
- knowledgeable 「知識のある，物知りの」
- a first-class clinician 「一流の臨床医」
- seek-sought-sought 「求める」
- far and wide 「広範囲に，あまねく」
- highly regarded 「大変評判の良い，高く評価されている」
- pioneer 「先駆者となる」
- clinical teaching 「臨床実習」
- teaching hospital 「ティーチングホスピタル（専門分野の研修医が研修を行う病院）」
- manifestation 「表明」
- self-regarding 「自己中心的な，利己的な」
- exclusivity 「独占権」
- empire building 「権力拡張，帝国建設」
- a further innovation 「さらなる改革」
- medical audit 「メディカルオーディット，医療審査，診療報酬請求内容審査」
- review with each other 「お互いに見直す」
- with reference to 「～に関して」
- the examination of outcomes 「結果の審査」
- in instance where things had gone wrong 「失敗してしまった場合において」
- lesson 「教訓」
- be determined to do 「～することを固く決心している」
- desisive 「決断力のある」
- formidable 「非常に優れた，手ごわい」
- articulate 「明確な，明瞭な」
- ordinary council members 「普通の会議メンバー」
- interminable 「だらだらと続く」
- procedural matters 「手続き的な事柄」
- largely 「大部分は」
- as a matter of 「～として」
- achieve the objective 「目的を達成する」
- deploy 「配備する，展開する」
- strength 「長所」
- The first few months of ~ 「最初の数ヶ月」
- professorship 「教授の職」
- arrive 「着任する」

- establish a major endocrine unit 「内分泌物科を設立する」
- simultaneously 「同時に」
- from then on 「それ以来」
- house physician 「住み込み内科医」
- marvelous 「素晴らしい」
- caring doctor 「思いやりのある医師」
- knowledgeable 「知識のある，物知りの」
- a first-class clinician 「一流の臨床医」
- seek-sought-sought 「求める」
- far and wide 「広範囲に，あまねく」
- highly regarded 「大変評判の良い，高く評価されている」
- pioneer 「先駆者となる」
- clinical teaching 「臨床実習」
- teaching hospital 「ティーチングホスピタル（専門分野の研修医が研修を行う病院）」
- manifestation 「表明」
- self-regarding 「自己中心的な，利己的な」
- exclusivity 「独占権」
- empire building 「権力拡張，帝国建設」
- a further innovation 「さらなる改革」
- medical audit 「メディカルオーディット，医療審査，診療報酬請求内容審査」
- review with each other 「お互いに見直す」
- with reference to 「～に関して」
- the examination of outcomes 「結果の審査」
- in instance where things had gone wrong 「失敗してしまった場合において」
- lesson 「教訓」
- be determined to do 「～することを固く決心している」
- desisive 「決断力のある」
- formidable 「非常に優れた，手ごわい」
- articulate 「明確な，明瞭な」
- ordinary council members 「普通の会議メンバー」
- interminable 「だらだらと続く」
- procedural matters 「手続き的な事柄」
- largely 「大部分は」
- as a matter of 「～として」
- achieve the objective 「目的を達成する」
- deploy 「配備する，展開する」

- strength 「長所」
- ponder 「熟考する」
- daydream 「空想にふける」
- by and large 「全般的にみて、概して」
- external activity 「外部活動」
- vary from A to B 「AからBまで様々である」
- broad selection 「幅広い取り揃え」
- essentially 「基本的に」
- attribute ~ to 「～の原因を～のせいにする」
- prevalence of readily available electronic devices 「簡単に使える電子機器の普及」
- people's desire 「人々の欲求」
- in his paper 「彼の論文の中で」
- broad survey 「広範な調査」
- socialize 「社会的に付き合う」
- reading materials 「読み物」
- writing implement 「筆記用具」
- depending on 「～に応じて」
- afterward 「その後」
- compete for 「競い争う」
- wander 「集中できなくなる、散漫になる」
- on average 「平均して」
- admit 「認める」
- cheat 「ごまかす」
- engage in 「始める」
- any more A than B 「B同様Aも～ない」
- randomly assign 「ランダムに割り当てる」
- the same circumstances as 「～と同じ状況」
- by comparison 「比較すると」
- seek sensations 「刺激を求める」
- self-administered 「自己管理された、自己投与された」